



長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

長野市民病院広報誌

第11号

平成16年 9月15日

あした元気になあれ

長野市民病院 の理念

1. 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
3. 個人の人權と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります



医療事故防止等の研修に 延べで 千五十人参加

医療事故予防対策委員会では、医療機器の正しい使い方を職員に徹底するため、輸液・シリンジポンプ、除細動器の扱い方について研修を続けています。

また、医師の関与する医療事故、診療報酬等の研修も行い、本年度はこれまでに延べ千五十人の職員が研修に参加しました。

特に除細動器については、従来医師の指示を受けた看護師、救急救命士がその専門的知識に基づいて行うものとされていましたが、心停止者の現場に居合わせた者（バイスタンダー）が電氣的除細動を速やかに行うことがより有効なことから条件付で非医療従事者にも認められました。この条件の一つに機器使用に必要な講習を受けていることが明記されています。

そこで医療事故予防対策委員会では、六月三十日を手始めに四日間臨床工学科主任の池田耕次さんを講師に研修会を実施、二百四十八名の職員が参加しました。

医療機器を安全に正しく使うためには、日頃から訓練を重ね、いざ本番に備えることが大切です。



長野市北部地区の夜間の初期救急医療を担っている長野市急病センターは、現在長野赤十字病院の敷地内にあって内科、小児科系の診療を行なっています。

平成14年4月からは、夜中の午前零時から朝方の六時までの深夜帯は、開業医、長野赤十字病院、長野市民病院の医師が分担しており、当院は年間二百三十六日のうち五十一日間を担当しています。

長野市南部地区の救急医療は、厚

生連篠ノ井、松代両病院が長野市の委託を受けて対応しております。

長野市救急医療対策協議会（会長・高橋俊博、長野市医師会長）では、市民病院が百床増床の増築に合わせ、長野市急病センターを長野市民病院に移すことを前提にこれまで進めてきましたが7月26日の会議で了承されました。

市北部の深夜帯の救急は、市民病院に新たに整備する救急部と長野市急病センターがタイアップして対応

増築時に市民病院に移行

長野市急病センター

することになります。こうした体制は増築工事が完成する二年後です。

救急部のイメージは、二十四時間すべての患者を受け入れるもので、受け入れ後、初期救急、二次・三次救急のどこに属するのかが分類し、病状に応じて急病センターまたは市民病院で対応できる患者は即対応し、対応が不可能な一部の三次救急の患者については、救命救急センター（長野赤十字病院）に搬送します。



病院増改築

院内の意見集約を土台に基本設計

病院の増改築に関わる院内各部門の要望、意見を取り入れ、機能的な病院にするため昨年度の後半から精力的に会議を重ねてきましたが、その骨格がほぼ固まりました。

今後は各方面のコンセンサスを得ながら実施設計に移っていきます。

増改築の主な目的は、長野市北部地域の救急医療の充実と慢性化している満床状態を解消し、断らない救急医療をめざすものです。

昨年度の病床利用率は、98.6%であり、救急車による搬入を断らざるを得ない日が相当ありました。100床の増床と救急医療の充実は焦眉の急です。

*増築の主な内容

現病棟の南側に新病棟と改築により移転する部門を新設します。

- ・新病棟は二階に50床、三階に50床、計100床を新設。
- ・二階・三階の病床は、4床部屋が8室で32床、個室が18床となっています。
- ・一階は、第二外来（婦人科・神経内科・呼吸器外科・外来化学療法室・女性専門外来等の専門外来）健診センター、内視鏡・超音波部門、リハビリセンター（理学療法・作業療法・言語聴覚療法）、レストラン、コンビニ、マシンセンター、ペットセンター、更衣室等です。
- ・手術室は、将来増築が出来るように基礎部分の工事をしておきます。

*旧建物の改築の主な内容

- ・一階の救急診察室を拡張、救急の搬入入口を拡張し、救急センターとします。
- ・現在のレストランを各種相談室、患者用図書、情報コーナーに転用します。
- ・外来化学療法室をMRI室にします。
- ・二階のリハビリセンター、健診センターを救急病棟とし、ICU 6床、HCU 24床とします。
- ・外来婦人科を移転し、手狭な他の診療科を拡張します。

腰痛体操について

リハビリテーション科
理学療法士 小池幸子

腰痛を引き起こす原因はさまざまです。そのひとつに腹筋や背筋の筋力低下、腰部筋の柔軟性の低下があります。整形外科から依頼のあった患者さまに対して、理学療法士が指導している腰痛体操を紹介します。

① 大腰筋・腸骨筋

（足を持ち上げる筋肉）のストレッチ
仰向けに寝た姿勢になります。一方の足を抱え込むようにし、反対の足は床から離れないように真っ直ぐ伸ばします。そのまま10秒程度保持します。伸ばした足の太ももの前面の筋肉がストレッチされます。

② 腹筋強化

同じく仰向けの姿勢で両ひざを立てます。頭を持ち上げ、ヘソをのぞき込むようにし、5〜10秒程度保ちます。

③ 背筋強化

四つんばいの姿勢になります。体と水平になるように片方の足を後ろへ持ち上げます。ひざはできるだけ伸ばします。5〜10秒保持し、両足交互に行います。

④ 大腰筋・腸骨筋の筋力強化

椅子に座ります。できるだけ体をまっすぐに保ちながら、胸に近づくように片方のひざをゆっくり持ち上げます。手は使わないようにします。両足交互に行います。

②③④は交互に10回を1セットとし、一日2セットを目安に行います。

体操は長く続けることで効果が現れますので、根気よく行うことが大切です。また、体操を行って痛みが強くなるようでしたら、中止してください。



みなさまの

声

市民病院では、開院以来、外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さまから様々なご意見・ご要望をいただいております。

毎月、貴重な意見を集約して職員に回覧。できることから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたものの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いします。

八

時四十五分の予約があり、七時十分頃、自動再来受付機でA001を得て、七時十五分頃、外来に診察券を出したが、診察が一番にならなかつたのは何故か？自動再来受付機の意味をなしていない。

（外来患者・七十五歳・男性）

◆回答

八時四十五分の時間帯の中には、五名の患者様の予約がありました。同じ時間帯の中での順番は、お預かりした診察券の順になります。自動再来受付機で受付をした後に、トイレに行く等して実際に受付に診察券を出すまでに時間が開いてしまい、次に受付をした方が先に診察券を出した場合には、

その方が先に診察を受けることとなります。八月より受付票の番号が診察待ちの目安として案内板に表示されますので、各外来では受付のデータが取り込まれた番号順に診察の準備をするようにいたします。

人

間ドックを2年連続で受けているが、いつも受付が一番にしているのに、毎年胃の検査が一番最後になる。診察が一番でも昼食の時間が合わなくなるので考えていた。

（三十七歳・男性）

◆回答

まず検査項目の多い女性、次に年齢を配慮して高齢の方からの順番で検診を行っています。比較的年齢の若い方は、後ろの順番になつてしまいます。事前に郵送する問診票や当日の待合室にも、受付と検診の順番が異なることをご案内しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

外

来治療室に癌のグッズコーナーを開いて展示してほしい。実際に使用したり工夫してみたい。おすすめグッズ等の情報を置いたりしてもらえると嬉しい。例えば力ツラ等、試すことができたり、体験者の助言があったりすれば、高価なものを購入して、後悔することが少なくてすむと思う。治療の最初の頃は、



釣りクラブ

釣りクラブ部長

薬剤科長

斎藤 和彦



現在、釣りクラブは約20名の部員で海釣りを中心に活動しています。広い海原を見て釣り糸を垂らしていると、一端の漁師にでもなったような気がして心が躍ります。

その上、釣果があれば尚更です。最近では湾内でも釣れなくなり海の資源減少を感じますが、船で一度沖に出れば竿が弓形になる程の鯛や鯆、鯆が釣れた事もありました。

この他に、部員外の職員にも釣り竿等の貸出と、多少の補助をしていますので、是非ご利用ください。



職員短信

長野びんずるに

91名が参加

連日の記録的な猛暑が続いた今年の夏。恒例の市民祭『長野びんずる』は、8月7日、中央通り一帯で開催されました。数えて三十四回目。当市民病院からは新人看護師、研修医、長田病院院長、竹前副院長、飯島看護部長など幹部職員も含めて九十一名が参加。

にあわせて踊り続けました。スタートは、もんぜんプラザで県庁に向かって進み、折り返して中央通りと昭和通りの交差点を左折して善光寺近くまでのコース。

昼近くに雷雨があつたため、意外と涼しく感じ、二時間の踊りはあつという間に過ぎて、さわやかな満足感に浸りました。

今年初参加の総務課の福島さんは感想を次のように語ってくれました。

『長野のお祭りは初めてですが、とても盛大で、夏らしさを満喫させていただきました。皆さんのハッピー姿がとても新鮮で楽しいひと時でした。』

戸惑って無駄な苦労も多かったのだ。

◆回答

(外来患者)

大変貴重で、建設的なご意見ありがとうございました。早速、関係者で集まり、患者さまのご意見を取り入れながら検討してまいります。

以

前にもお願いしましたが、事務の方の態度が冷たく感じる人がいます。病人に接するのに優しさはないのでしょうか。医師や看護師ではないので、優しさや笑顔は必要ないのでしょうか。殆どの人が笑顔で接してくださりよかったです。が、数人の人の態度がとても気に留めます。

(外来患者・女性)

◆回答

患者さまとの対応については、患者さまの顔を見ながら優しく笑顔で親身に対応するよう指導しております。殆どの職員が笑顔で接したとのことですが、一人の対応で全体の印象を悪くすることがないよう、全員に徹底するよう指導いたします。



上半期の実績千人越す

教育研修委員会では、他の委員会とタイアップして計画的に職員研修を実施しています。

特に、医療安全に関しては、医療事故予防対策委員会と共催して、医療機器の正しい使い方の講習会を数回に分けて実施しました。

平成16年度上半期研修参加状況

開催日	5/28	6/7	6/25	6/30	7/2	7/9	7/12	7/15
研修内容	医療機器 ①輸液・ シリンジ ポンプ	感染①	薬剤	除細動①	医療機器 ②人工呼 吸器	除細動②	除細動③	除細動④
参加人員	87	108	98	64	103	49	67	68

開催日	7/22	7/30	8/2	8/6	9/30	上期計 延参加 人数	内、医療事故 予防に関 する研修
研修内容	接遇	医師の関 与する 医療事故	感染②	診療報酬 ①	医療機器 ③その他 機器		
参加人員	93	141	89	86	予定	1,053	677



バーコードによる
患者認証システム稼動

輸液・シリンジポンプ研修には八十七名が、人工呼吸器の研修には百三名が参加しました。

また、除細動器の研修は、延べ四回の研修で二百四十八名が参加、関心の深さを示しました。

また、感染対策、接遇、診療報酬、医師の関与する医療事故などの研修にも大勢の職種を越えた職員が参加しました。上半期の実績は表のとおりですが、延べ参加人員が千人を越えました。地道な研修が大切です。今後時間も裂いて研修に参加しましょう。

栄養委員会
NST立ち上げへ

栄養委員会では、年末をめどにNST（栄養サポートチーム）を立ち上げようと準備に取り掛かっています。

その手はじめとして八月四日に長野赤十字病院のNSTを見学しました。

また、NSTのいろはから勉強することで大塚製薬工場学術部坂下栄治さん、柴野真理さんを招いて勉強会を開催しました。この勉強会は、五回にわたって開催するもので、初回は、『水、電解質輸液の成り立ち』と題して8月24日に開催。十二月までにあと四回開催します。

8月からのコンピュータシステムのバージョンアップに伴い、バーコードによる患者認証システムが稼動しました。病棟、手術室、外来治療室での運用となります。病棟と手術室はバーコード入りのリストバンドを使用します。外来処置室はバーコード入りの診察券をストラップ付きのケースにいれ、首にかけて使用します。

予定の注射、輸血、手術室の入退室時にバーコードを読み取ることによって本人確認や誤薬防止ができるシステムです。今まで同様患者さまをフルネームで呼び、患者さまといっしょに確認することの上に、安全対策がひとつ加わったこととなります。より安全な医療をめざし、入院期間中リストバンドを装着すること、患者さまのご理解をお願いいたします。

医療安全管理室 五十嵐君与

市民病院
ボランティア募集

市民病院ボランティアグループ『はづきの会』では、ボランティアを募集しています。

希望者は、総務課ボランティア担当・神林までご連絡下さい。

電話 295-1199（総務課）

NSTとは
低栄養などの栄養管理に必要な患者に対して医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師、リハビリスタッフ、事務スタッフが有機的な連携を保ちながら、静脈、経腸、経口全てにわたって、最適な栄養療法を行うことにより、質の高い医療の提供と入院患者のQOL（生活の質）の向上を目的とするチーム医療。

市民病院への足 また一つ便利になります

古里、若槻、吉田、朝陽地区内 地域循環東北ぐるりん号運行

9月1日から、古里、若槻、吉田、朝陽地区を巡回する『地域循環東北ぐるりん号』が運行しています。

豊野駅から長沼地区を南下して市民病院までの『長野市試験運行バス』に次ぐものです。

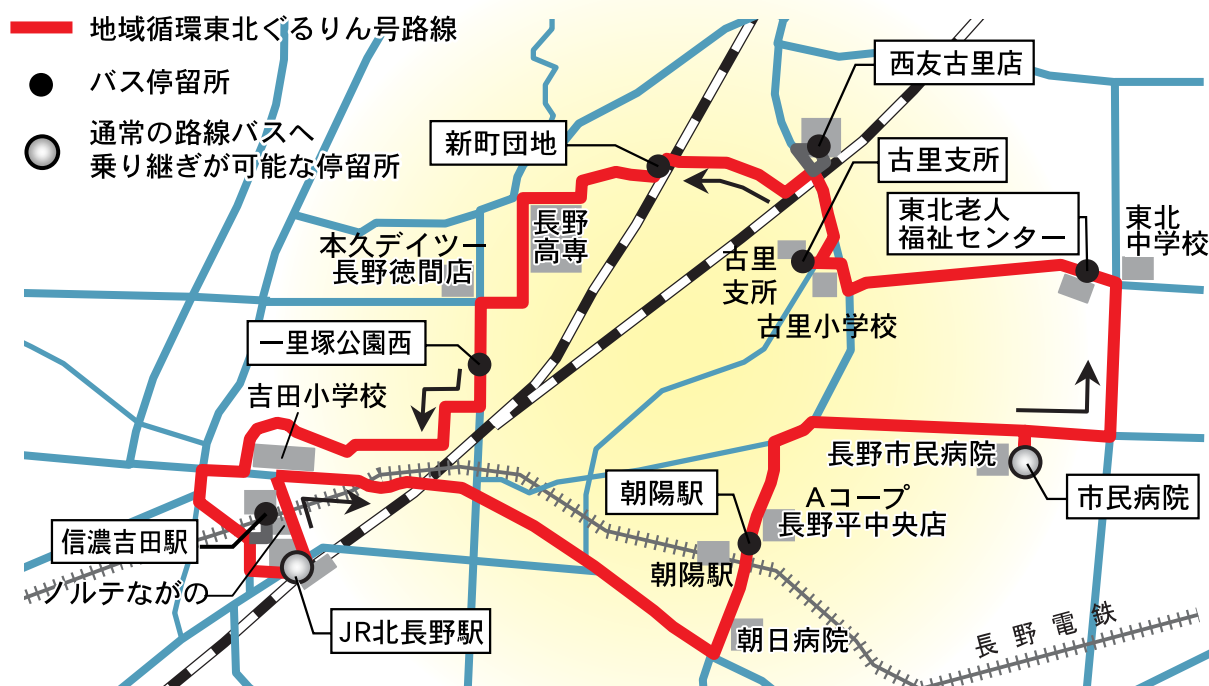
段差のない車内で、乗り降りがしやすい19人乗りの小型バスです。どうぞご利用ください。

＊運行日 平日のみ（月曜日～金曜日）

祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は運行しませんのでご注意ください。

＊運賃 大人・200円 小学生・100円

『おでかけパスポート』利用できます。障害者の割引も適用になります。



▼主な停留所の時刻表

市民病院 発	西友古里店	一里塚公園西	北長野駅	朝陽駅	市民病院 着
7:53	7:59	8:04	8:12	8:21	8:27
8:29	8:35	8:40	8:48	8:57	9:03
9:15	9:21	9:26	9:34	9:43	9:49
9:51	9:57	10:02	10:10	10:19	10:25
10:37	10:43	10:48	10:56	11:05	11:11
11:13	11:19	11:24	11:32	11:41	11:47
11:59	12:05	12:10	12:18	12:27	12:33
13:36	13:42	13:47	13:55	14:04	14:10
14:12	14:18	14:23	14:31	14:40	14:46
14:48	14:54	14:59	15:07	15:16	15:22
15:34	15:40	15:45	15:53	16:02	16:08
16:10	16:16	16:21	16:29	16:38	16:44
16:46	16:52	16:57	17:05	17:14	17:20



お問い合わせ

長電バス株式会社

電話296-3208

長野市交通政策課

電話224-5012

外来診療担当日一覧

長野市民病院

	月	火	水	木	金	備 考	専 門
内 科 (消化器科) (循環器科) (呼吸器科) (神経内科)	○山本 寛二 ○岡田 和義 ○平井 一也 ○今井 康晴 立岩 伸之 平林 直章 竹花 直樹	— 岡田 和義 ○山崎 誓一 今井 康晴 ○丸山 隆久 ○市川 真也 掛川 哲司	○山崎 誓一 長田 敦夫 平井 一也 ○長谷部 修 丸山 隆久 ○平林 直章 掛川 哲司 山本 寛二	— 岡田 和義 山崎 誓一 立岩 伸之 丸山 隆久 市川 真也 掛川 哲司	○山本 寛二 — ○平井 一也 今井 康晴 長谷部 修 平林 直章 ○竹花 直樹	○印は初診担当です	長田 敦夫(消化器・肝臓・脾臓) 平井 一也(呼吸器) 今井 康晴(消化器・肝臓) 長谷部 修(消化器・内視鏡) 丸山 隆久(循環器) 岡田 和義(呼吸器) 山本 寛二(神経内科) 掛川 哲司(腎臓) 平林 直章(循環器) 立岩 伸之(消化器) 竹花 直樹(消化器) 山崎 誓一(呼吸器) 市川 真也(内科)
小 児 科	○青沼架佐賜 田村 秋穂 信大医師	田村 秋穂 青沼架佐賜	青沼架佐賜 田村 秋穂	田村 秋穂 ○青沼架佐賜	青沼架佐賜 田村 秋穂	○印はカウンセリング (要予約)です。 午前10時以降	青沼架佐賜 (発達・神経・循環器・心身症) 田村 秋穂 (免疫アレルギー・血液・腎臓)
午後 専門外来 (予約制)	乳児一般健康診査 小児心療内科外来	小児心療内科外来	免疫アレルギー腎臓 小児心療内科外来	循環器外来 小児心療内科外来	神経外来 小児心療内科外来		
外 科 (呼吸器外科)	渡邊 隆之 宗像 康博 砥石 政幸	宮川 雄輔 関 仁誌 西村 秀紀	酒井 宏司 宗像 康博 砥石 政幸	— 宮川 雄輔 西村 秀紀	酒井 宏司 関 仁誌 —		宗像 康博(消化器・胃大腸) 西村 関(呼吸器・乳腺・甲状腺) 関 仁誌(消化器・肝臓・胆道・脾臓) 宮川 雄輔(肝胆臓) 砥石 政幸(呼吸器) 酒井 渡邊(外科)
整 形 外 科	— 南澤 育雄 木下 久敏 ○竹山 和昭 ○松田 智	松田 智 竹山 和昭 ○向山啓二郎 ○信大医師 ○南澤 育雄	— 向山啓二郎 木下 久敏 ○竹山 和昭 ○南澤 育雄	松田 智 竹山 和昭 — ○木下 久敏	— 南澤 育雄 — ○信大医師 ○竹山 和昭	○印は初診担当です	南澤 育雄 (骨折・リウマチ性疾患・股関節) 木下 久敏 (脊椎・脊髄) 松田 智 (上肢・末梢神経) 竹山 和昭 (脊椎・関節疾患) 向山啓二郎 (整形外科一般)
形 成 外 科	○滝 建志 三島 吉登	○信大医師 三島 吉登	○滝 建志 三島 吉登	○三島 吉登 滝 建志	○滝 建志 三島 吉登	○印は初診担当です	
脳神経外科	○徳重 一雄 —	竹前 紀樹 ○石坂 繁寿	○竹前 紀樹 —	竹前 紀樹 ○徳重 一雄	○徳重 一雄 —	○印は初診担当です 水曜頭痛外来(初診)	竹前 紀樹 (脳腫瘍・脳血管障害・頭痛) 徳重 一雄 (脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷) 石坂 繁寿 (脳神経外科一般)
皮 膚 科	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實		
泌 尿 器 科	岡根谷利一 ○西澤 秀治	西澤 秀治 皆川 倫範	岡根谷利一 西澤 秀治	西澤 秀治 ○岡根谷利一	岡根谷利一 皆川 倫範	○印の診察は午前10 時30分からです。	岡根谷利一 (悪性腫瘍・前立腺肥大) 西澤 秀治 (小児泌尿器・尿路結石) 皆川 倫範 (尿路結石・前立腺肥大)
婦 人 科 午後 専門外来 (予約制)	○森 篤 吉田 順子 森 篤	○信大医師 —	○森 篤 吉田 順子	森 篤 ○吉田 順子	○森 篤 吉田 順子	○印は初診担当です	森 篤 (悪性腫瘍・不妊症) 吉田 順子 (婦人科一般)
眼 科	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実		風間 淳 (眼科一般) 千田 奈実 (眼科一般)
耳鼻いんこう科	野村 康	野村 康	—	野村 康	野村 康		
放 射 線 科	—	橋田 巖	—	橋田 巖	橋田 巖		橋田 巖 (放射線治療) 今井 厳 (画像診断)
歯 科・ 口 腔 外 科	藤森 林 田村 稔	田村 稔 藤森 林	藤森 林 田村 稔	信大医師 信大医師	田村 稔 藤森 林	初診・午後外来手術 再診	田村 稔 (口腔腫瘍) 藤森 林 (口腔外科一般)

長野市民病院へのお問い合わせ

〒381-8551 長野市富竹1333-1
TEL 026-295-1199
FAX 026-295-1148
ホームページ http://www.hospital.nagano.nagano.jp/

財団法人 長野市保健医療公社

長野市民病院

Nagano Municipal Hospital

本紙のバックナンバーは、
ホームページでもご覧
いただけます。

外科医師 渡邊 隆之

(信大医学部から)

新任・7月16日付

呼吸器外科医長 砥石 政幸

(信大医学部から)

婦人科医長 吉田 順子

(上田市産院から)

新任・7月1日付

外科医長 大野 康成

(信大医学部へ)

退職・7月15日付

整形外科医長 松永 大吾

(厚生連松代総合病院へ)

婦人科医師 井吹 ゆき

(信大医学部へ)

呼吸器外科医長 濱中 一敏

(豊科赤十字へ)

内科科長 床尾万寿雄

(豊科赤十字へ)

退職・6月30日付

医師人事異動